

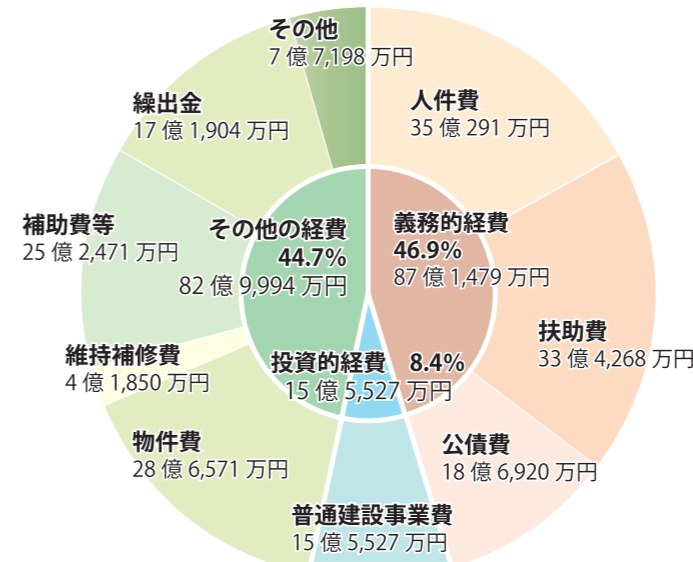
当初予算

本年度の当初予算は、4月に市長選を控えていることから、政策的な経費や新規事業などをなるべく抑えた「骨格予算」という位置づけにはなりますが、着実に進めることが必要な事業を中心に予算措置をしました。市長選挙後に「肉付け」となる補正予算を行います。

図 財政課 財政係

歳出

「子育て・教育」、「環境」、「健康・福祉」、「産業・交流」、「生活基盤整備」、「協働・行政経営」の市の総合計画に掲げられた6つの柱を中心に事業内容を精査し、限られた財源を効率的に活用する予算編成としました。

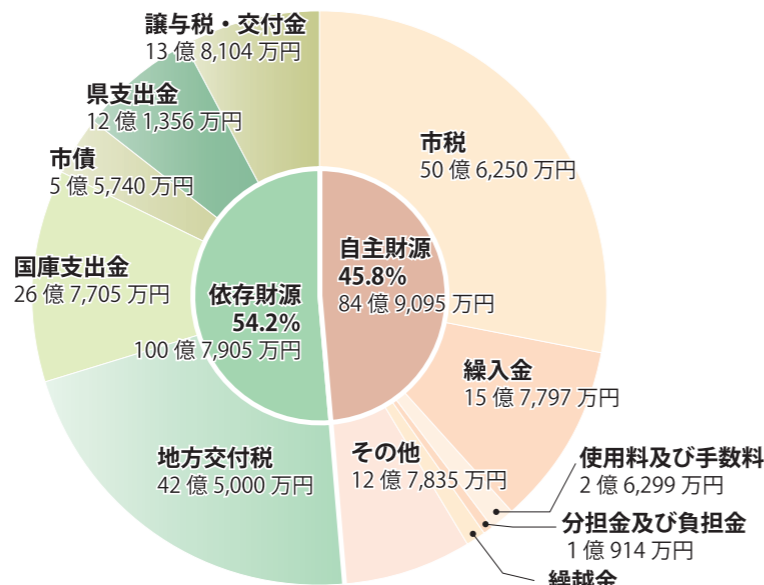


一般会計

185億 7,000万円

歳入

歳入総額に占める市税や使用料等の「自主財源」は、前年度比4.0パーセントの減、国・県支出金や地方交付税等の「依存財源」は、前年度比8.7パーセントの増となっています。



用語解説

【歳入】

- ▶ **地方交付税** 地方公共団体が等しく事務を行うことができるよう、一定の基準で国が交付するもの
- ▶ **市債** 資金調達のための借入金
- ▶ **繰入金** 特別会計や基金から一般会計に繰り入れるもの

【歳出】

- ▶ **扶助費** 高齢者、児童、生活困窮者等への支援に要する経費
- ▶ **公債費** 市が借り入れた借金（市債）の元金、利子の償還金
- ▶ **普通建設事業費** 道路や橋、公共施設の建設に要する経費
- ▶ **繰出金** 一般会計から特別会計への繰出金

主な特別会計・企業会計

会計名	当初予算額
【特別会計】	
国民健康保険事業	43億円
後期高齢者医療	6億 6,500万円
介護保険事業	42億 1,500万円
奨学資金	1,416万円
小諸公園事業	1億 5,600万円
野生鳥獣商品化施設運営事業	270万円
産業団地整備事業	5,000万円
【企業会計】	
収益的収入	10億 6,431万円
収益的支出	9億 1,295万円
資本的収入	9億 8,967万円
資本的支出	13億 2,374万円
水道事業	
収益的収入	12億 3,483万円
収益的支出	11億 9,372万円
資本的収入	7億 1,409万円
資本的支出	11億 8,786万円
公共下水道事業	
収益的収入	2億 5,201万円
収益的支出	2億 5,201万円
資本的収入	5,194万円
資本的支出	9,444万円
農業集落排水事業	

※企業会計では、資本的収入が支出に対して不足する場合には、減価償却費などの企業内部で留保されている資金などの補てん財源で補てんするものとされています。

令和6年度 特徴的な事業

市の総合計画に掲げられた6つの柱に沿って紹介します

1 子育て・教育

【新規】学校再編事業 1億 163万円

令和6年度から芦原中学校区再編に関わる基本設計、実施設計に着手し、令和10年度の統合小学校開校を目指して、学校建設、学校運営の検討等を計画的に進めます。

【継続】原油価格・物価高騰対応事業 3,000万円

原油価格・物価高騰の影響による学校給食の安定供給及び保護者の経済的負担軽減のため、給食食材の価格上昇分を負担します。

【拡充】保育所人件費 5億 4,450万円

高まる未満児保育需要に対応する保育士を配置するため、正規職員保育士の計画的増員と、会計年度任用職員保育士の処遇改善を行い、不足する保育士を確保し、潜在的待機児童の解消と保育環境の改善を図ります。

【継続】旧小諸本陣建造物保存修理事業 2億 2,300万円

国指定重要文化財である「旧小諸本陣」を往時の姿に復元し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、令和6年度は主屋の基礎工事及び組立工事を進めます。

2 環境

【新規】脱炭素先行地域づくり事業 3億 4,730万円

地球温暖化対策推進にあたり、令和5年度に環境省により選定された「脱炭素先行地域」の取組として、令和6年度は、公共施設等へ太陽光発電設備の整備や、対象エリア内の戸建住宅へ、蓄電池・断熱強化・給湯機器整備を進めます。

3 健康・福祉

【拡充・新規】地域医療体制整備事業 4,320万円

佐久地域の10市町村とともに「佐久地域平日夜間急病診療センター」運営経費を負担し、平日夜間の初期救急医療提供体制の充実を図ります。また、医師不足解消ため、市内の指定病院に勤務する医師の就業定着を図るための助成を行います。

【継続】健康づくり事業 384万円

身近で手軽にできるウォーキングを通じて市民の運動習慣の定着を図ります。また、市民の健康づくり推進として、事業所等と連携し、官民連携した健康づくりを進めます。

4 産業・交流

【拡充】農産物ブランド化事業 3,059万円

農家所得向上につながる個別農産物・小諸地域のブランド化を図るために実施するプロモーション等の業務委託や補助、新たな担い手確保や中山間地域の活性化を進める新たな「農ライフ」の発信等を行います。

【拡充】森林環境整備事業 2,336万円

森林整備を促進するための事業計画策定（森林経営管理計画等）、森林環境の整備（林道整備・森林造成補助・松くい虫対策等）を実施し、森林の多面的な機能による持続可能な社会実現します。

【継続】企業立地推進事業 1億 2,736万円

人材確保支援など企業ニーズへの取り組みを加え、企業誘致全般を強化します。また、新産業団地への誘致活動も進めます。

【継続】移住・定住促進事業 4,305万円

市外からの移住者等の流入促進と市外への流出抑制により人口の社会増を図り、人口減少を緩やかにします。

【継続】観光地域づくり事業 3億 9,478万円

こもろ観光局と連携協力し、小諸の自然や歴史・文化を活かしたプロモーションを展開するとともに、地域の魅力を掘り起こし、インバウンドも含めた来訪者を受け入れる「観光による地域づくり」に取組みます。動物園再整備は、100周年に向け、第2期整備工事に着手します。

5 生活基盤整備

【新規】長野県総合防災訓練共催事業 450万円

令和6年10月に、長野県と共催で、総合的な災害応急対策訓練を計画し、防災関係機関や地域住民と相互に連携して、各種の防災訓練を実施します。

【継続】道路メンテナンス事業（老朽化道路インフラ）1億 9,200万円

小諸市が管理する道路構造物の老朽化に対応するために策定した各施設（橋梁、横断歩道橋、トンネル）の長寿命化修繕計画に基づき、橋梁等の点検及び修繕を行います。

【拡充】中心拠点形成促進事業 6,016万円

旧小諸本陣の修復復原に合わせて、旧小諸本陣・大手門・三之門地区の文化観光拠点に向けた取組を、公民連携で進めるとともに、人と交通の結節点である小諸駅前広場の再整備に向けた活用検討及びまちなか二次交通の社会実装に向けた試行を実施します。

【拡充】非常備消防費運営費 1億 1,256万円

消防団員の定数の見直しを図るとともに、処遇改善として、年額報酬及び出勤報酬を増額します。

6 協働・行政経営

【継続】ふるさとPR事業 1億 7,548万円

ふるさと納税を促進し自主財源の確保を図るとともに、様々な媒体により小諸市の魅力を発信し、知名度向上や関係・交流人口の増加を図ります。